

はりま 5月臨時号 議会だより

編集：議会広報公聴常任委員会

発行：兵庫県播磨町議会

No. 241

令和元年5月24日

〒675-0182

兵庫県加古郡播磨町東本荘1丁目5番30号

TEL 079 (435) 2387

FAX 079 (435) 0474

E-mail gikai@town.harima.lg.jp

新体制でスタート

5月15日、播磨町臨時会が開会され、新しく議長・副議長が就任しました。また、各委員会の構成メンバーも決まりましたのでお知らせします。



議長 神吉 史久

町民が大切にされるまちづくりに向けて

青葉若葉の爽やかな風の吹く季節とともに、令和の新しい時代を迎えました。町民の皆さまには、日頃より播磨町議会に温かいご支援、ご理解を賜り厚く御礼申し上げます。このたび議員各位の推挙をいただき、播磨町議会議長を拝命し、その重責に身の引き締まる思いであります。

播磨町議会は町民からの負託を受けた代表として、町民が大切にされるまちづくりに向けて、播磨町における民主主義の発展と町民の福祉の向上を使命として活動しなければなりません。今後、少子高齢化が進む中、各自自治体や議会の役割はさらに重要になってまいります。そうした

中、町政の運営状況を監視し、時には町当局と協調し、また必要に応じて自ら政策立案を行える議会でなければならぬと考えます。そのために各議員が活発に議論し、お互いに高め合える、住民に開かれた議会運営に努めてまいります。今後とも議会に対するご理解と、ご協力を何とぞお願い申し上げます。

◎委員長 ○副委員長

議 会 運 営 委 員 会				
◎ 木村晴恵	○ 松岡光子	○ 奥田俊則	藤田博	藤原秀策
議会の運営、会議規則、委員会条例、議長の諮問などに関すること				

身近で信頼される議会をめざして

私たちの住む播磨町は、小さな町域に古代からの悠久の歴史と未来へと続く近代産業が共存しています。そしてそれらと人と人のつながりが調和し、小さくてもキラリと輝く魅力にあふれてグローバルな価値になっていると思います。夢と希望の込められた

新たな元号「令和」が始まり、町を取り巻く社会環境も刻々と変化しています。限られた財源状況の中、少子高齢化に対応した福祉・教育の充実を行うための課題を解消し、町が発展していくためには、まちの魅力を多面的に活用することも重要と考え

ます。そのためにも議員の立場や多様性を活かし前向きな議論を活発に行うことよって政策提案を進め、さらに信頼される議会づくりを目指してまいります。これからも身近な住民代表として皆さまの声をしっかりと受け止め、住民視線を念頭に置きながら議会活動に活かしてまいります。よろしくお願ひ申し上げます。

総務建設常任委員会

主として総合計画、広報・公聴、財政、人事、町税、防災、都市計画、道路・橋梁・公園・河川・漁港、上水道、下水道などに関する事

安全安心なまちづくりを

当委員会は、総合計画 や財政をはじめ、防災やまちづくりなど、住民生活に直結する部分を所管しています。

まちづくりに関する諸問題に対し、町当局との意見交換や質疑を通じ、より一層、安全安心なまちづくりを目指してまいります。

そのためには、将来も



河野 照代
委員



大瀧 金三
副委員長



藤原 秀策
委員長



宮宅 良
委員



松下 嘉城
委員



野北 知見
委員

委員会として、さまざまな視点から研究を行い、住民の皆さまの声を反映させることができるよう、委員と共に取り組んでまいります。

(藤原)

厚生教育常任委員会

主として保険年金、福祉、戸籍・住民基本台帳、地域振興、ごみ、環境、保健、教育委員会などに関する事



奥田 俊則
委員長



香田 永明
副委員長



大北 良子
委員



岡田 千賀子
委員

これまで播磨町では、高齢者施策や子育て支援など、安心して暮らせるまちづくりに取り組んでまいりました。

しかしながら、これから訪れる超高齢化の波は目を離すことのできない状況へと移っています。これらの問題を分析し、子育て世代から高齢者ま

で安心して暮らせるようにしていく必要があります。

当委員会では住民の皆さまの声を大切にしながら、最後まで播磨町で安心して暮らせるように委員と共に力を合わせ、町政に反映してまいります。

(奥田)

安心して暮らせるまちづくりを



木村 晴恵
委員



藤田 博
委員



松岡 光子
委員

議会広報公聴常任委員会

「はりま議会だより」の編集・発行、議会の公聴活動に関する事

議会の使命を伝える広報誌を

議会広報誌の使命は、住民の皆さまに議会のチエック機能が、いかに伝わるかが生命線だと痛感しています。そのため、

- ① 住民生活に直結した議案や質問の掲載
- ② わかりやすい地域課題の共有
- ③ 若年・子育て世代へのアプローチ
- ④ 真剣な公聴活動

など、多岐にわたる活動に取り組んでまいります。

昨今の議会離れは投票

率にも顕著に表れており、合議体の議会としての評価に直結していることを十分に認識しつつ、皆さまに分かりやすく、ご理解とご協力をいただける広報誌を目指して努力を重ねてまいります。

(河野)

河野 照代 委員長
野北 知見 副委員長
大北 良子 委員
岡田 千賀子 委員
木村 晴恵 委員

加古郡衛生事務組合議会議員			
大瀧 金三	野北 知見	藤原 秀策	松下 嘉城
東播磨農業共済事務組合議会議員		監査委員	
岡田 千賀子	藤田 博	宮宅 良	